

大学院 入学者に関する受入れ方針

人間環境学研究科

本人間環境学研究科は、人間を取り巻いている人間の活動と生存との制約となる環境、しかも人間が自らその形成にかかわりを持っている環境についての教育研究を行う。

人間環境の三つのアспект、すなわち、第一に人間がこれまでの歴史の中で形成してきた文化環境を振り返って見る「過去からのアспект」、第二には文化環境から生じたと考えられる現代社会が現在陥っている精神的な危機状況を明らかにして、精神的な健康を取り戻し、危機を克服しうるような精神環境を建設することである。これが「現在からのアспект」である。第三には「未来へのアспект」として、人類社会のディレンマを解決していくことが課題となる。

すなわち、かつてのような豊かで美しい自然を取り戻そうと思えば、科学技術の自由な動きを抑制する必要があるが、これは近代的な社会生活を自由に謳歌することを阻害する恐れがある。それらの統合は困難ではあるが、人間が今成し遂げなければならない喫緊の課題である。それらを理解し、積極的な未来を切り開いていく気概のある人材を求め、育てていきたい。